

適性検査Ⅰ 1

〔問題1〕 15点

何がほんとうか、何がうそかを自分で判断する。(22文字)

〔問題2〕 15点

本では分からないふんいきが直接伝わってくるから。(24文字)

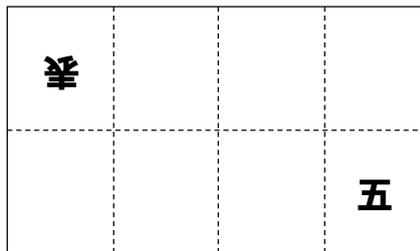
〔問題3〕 70点

(省略)

適性検査Ⅱ 1

〔問題1〕 6点

〔しおりにする前の状態〕



〔問題2〕 12点

〔約束2〕で表現したときの漢字と数字の合計の個数 [答え] 44個

漢字と数字の合計の個数が少ない約束 [答え] 約束 1

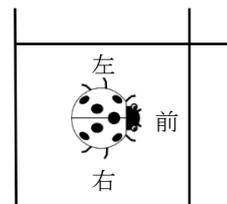
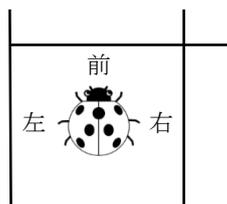
〔理由〕 このも様では、文字と数字でも様を表現するとき、列よりも行で表現したほうが、同じ色がより多く連続するため。

〔問題3〕 12点

〔「★」の位置に置くおもちゃの向き〕

( )

( ○ )



〔カードの並べ方〕<sup>なら</sup> ① ② ⑤ ④ ① ② ⑤ ① ③ ①

適性検査Ⅱ 2

〔問題1〕 12点

- (あ) 日本人の出国者数も、外国人の入国者数も大きな変化がない
- (い) 2倍
- (う) 日本人の出国者数は大きな変化がないが、外国人の入国者数は増加した
- (え) 3倍

〔問題2〕 8点

〔選んだ地域〕 <sup>ちいき</sup>松本市

〔あなたの考え〕

多言語対応が不十分で外国人旅行者がこまっているので、多言語表記などのかん境整備をしているから。

〔問題3〕 10点

<sup>やくわり</sup>〔役割1〕

外国人旅行者にとって、日本語が分からなくても、どこに何があるかが分かるようなほ助となっている。

〔役割2〕

その場で案内用図記号を見て地図と照らし合わせることで、自分がどこにいるかが分かるようなほ助となっている。

適性検査Ⅱ 3

〔問題1〕 8点

〔比べたい紙〕 プリント用の紙

〔基準にするもの〕 紙の面積

〔和紙は水を何倍吸<sup>す</sup>うか〕 2. 3倍

〔問題2〕 16点

〔選んだ紙〕 新聞紙

〔せんいの向き〕 B方向

〔理由〕

実験2の結果ではどちらの方向にも曲がっていないのでせんいの向きは判断できないが、実験3の結果より短ざくBの方のたれ下がり方が小さいから、せんいの向きはB方向だと考えられる。

〔問題3〕 16点

(1) A

(2) 4回めのおもりの数が3回めより少ないので、なるべく紙がはがれにくくなるのりを作るために加える水の重さが、3回めの70gと4回めの100gの間にあると予想できるから。